

令和 6 年度
芳賀町教育委員会点検・評価報告書
(令和 5 年度事業対象)



令和 6 年 1 2 月
芳賀町教育委員会

— 目 次 —

I	芳賀町における「教育委員会の点検・評価」について	2
1	目的	
2	点検・評価の対象	
3	点検・評価の方法	
4	外部評価委員会の設置	
5	議会への提出及び公表	
II	教育委員会の活動状況	3
1	芳賀町教育委員会について	
2	教育委員会の運営及び開催状況	
3	会議以外の活動	
4	各種会議・行事等への出席	
III	教育文化分野の各施策における事務の執行状況の点検及び評価 ...	6
	学校教育の充実	
	教育環境の充実	
	生涯学習の充実	
	文化活動の充実	
	総合情報館の充実	
	生涯スポーツの充実	
IV	令和5年度芳賀町教育委員会における各施策の評価結果	13
	学校教育の充実	
	教育環境の充実	
	生涯学習の充実	
	文化活動の充実	
	総合情報館の充実	
	生涯スポーツの充実	

I 芳賀町における「教育委員会の点検・評価」について

1 目的

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、芳賀町教育委員会（以下「教育委員会」という。）の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、地域の実情と住民ニーズに応じ、より効果的な教育行政の推進に資するとともに、事務の管理及び執行状況についての透明性の確保と町民の皆様への説明責任を果たすことを目的とします。

2 点検・評価の対象

第6次芳賀町振興計画 中期基本計画における教育文化分野に掲げる各施策の令和5年度の実施状況について点検・評価を行います。

3 点検・評価の方法

各施策の目標、主な取組、成果に関する資料を所管課が作成しました。点検・評価の客観性を確保するため、識見を有する第三者からの意見を聴取し、点検・評価を実施します。

評価はAからCで行います。その際、良好であった内容、改善を要する内容等の意見を付すものとします。

A 良好

B 概ね良好

C 改善の余地がある

4 外部評価委員会の設置

点検・評価の客観性を確保し、教育に関し識見を有する者の知見を活用するため、次の構成員による芳賀町教育委員会外部評価委員会を設置しました。

職	氏 名	役職等
委 員	高 山 孝 美	芳賀中学校運動部活動補助員
委 員	今 井 由 佳	芳賀東小学校ボランティアコーディネーター
委 員	齋 藤 裕 美	元まちづくり委員
委 員	森 島 規 仁	前芳賀北小学校PTA会長
委 員	中山このみ	芳賀中学校ボランティアコーディネーター

5 議会への提出及び公表

町議会に報告書を提出するとともに、町ホームページで公表します。

Ⅱ 教育委員会の活動状況

1 教育委員会について

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	古 塚 秀 一	令和 4 年 10 月 1 日～令和 7 年 9 月 30 日
教育長職務代理者	沼 能 寿 之	平成 4 年 10 月 1 日～令和 8 年 9 月 30 日
委 員	黒 崎 厚 央	令和 2 年 10 月 1 日～令和 6 年 9 月 30 日
委 員	塩 野 由 子	令和 元 年 10 月 1 日～令和 9 年 9 月 30 日
委 員	山 口 友 也	令和 3 年 11 月 1 日～令和 7 年 10 月 31 日

2 教育委員会の運営及び開催状況

教育委員会は、月 1 回定例会を、必要に応じて臨時会を開催しています。

令和 5 年度の会議の内容は次のとおりです。

期 日	議案番号	付議案件
R5. 4. 13	議案第 1 8 号	令和 4 年度準要保護生徒の認定について
	議案第 1 9 号	令和 5 年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	議案第 2 0 号	区域外就学について
	議案第 2 1 号	芳賀町学校給食食材費高騰対策補助金交付要綱の制定について
R5. 5. 23	議案第 2 2 号	令和 5 年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	議案第 2 3 号	生涯学習施設利用団体等の使用料減免認定について
R5. 6. 13	議案第 2 4 号	令和 5 年度準要保護児童の認定について
R5. 7. 26	議案第 2 5 号	令和 5 年度準要保護児童生徒の認定について
	議案第 2 6 号	八ツ木の丘地区中学生スクールバス運行についての要望書について
	議案第 2 7 号	生涯学習施設利用団体等の使用料減免認定について
	議案第 2 8 号	令和 6 年度使用教科用図書の採択について
R5. 8. 22	議案第 2 9 号	令和 5 年度準要保護児童生徒の認定について
	議案第 3 0 号	教育委員会の外部評価について
	議案第 3 1 号	区域外就学について
R5. 9. 19	議案第 3 2 号	区域外就学について
	議案第 3 3 号	芳賀町スポーツ功労者表彰について
R5. 10. 17	議案第 3 4 号	令和 5 年度準要保護児童の認定について
	議案第 3 5 号	生涯学習施設利用団体等の使用料減免認定について
R5. 11. 14	議案第 3 6 号	令和 5 年度準要保護児童の認定について
R5. 12. 12	議案第 3 7 号	区域外就学について
R6. 1. 16	報告第 1 号	準要保護児童の認定取り消しについて

期日	議案番号	付議案件
	議案第 1 号	令和 5 年度準要保護児童生徒の認定について
	議案第 2 号	令和 5 年度優良公民館表彰について
R6. 2. 20	報告第 2 号	令和 6 年度芳賀町一般会計予算（教育費）（案）の概要について
	議案第 3 号	区域外就学について
	議案第 4 号	令和 5 年度小中学校優秀児童生徒表彰者の決定について
	議案第 5 号	芳賀町指定天然記念物の指定解除について
R6. 3. 8	報告第 3 号	令和 5 年度小中学校優秀児童生徒表彰内容の一部訂正について
	議案第 6 号	教育委員会公告式規則の一部改正について
	議案第 7 号	芳賀町教育委員会事務局組織規則の一部改正について
	議案第 8 号	芳賀町奨学資金貸与規則の一部改正について
	議案第 9 号	芳賀町スクールバスの管理及び運行規則の一部改正について
	議案第 1 0 号	芳賀町部活動地域移行検討委員会設置要綱の制定について
	議案第 1 1 号	芳賀町立小中学校学習指導助手配置要綱の一部改正について
	議案第 1 2 号	芳賀町教育相談員の配置要綱の一部改正について
	議案第 1 3 号	芳賀町就学援助費交付要綱の一部改正について
	議案第 1 4 号	芳賀町通学路安全対策推進協議会設置要綱の一部改正について
	議案第 1 5 号	芳賀町スクールソーシャルワーカー設置要綱の一部改正について
	議案第 1 6 号	芳賀町学校給食食材費高騰対策補助金交付要綱の一部改正について
	議案第 1 7 号	芳賀町特別支援教育補助員取扱要領の一部改正について
	議案第 1 8 号	芳賀町学校職員服務規程の一部改正について
	議案第 1 9 号	生涯学習施設利用団体等の使用料減免認定について
	議案第 2 0 号	令和 6 年度芳賀町小中学校県費負担職員の異動について

3 教育委員会会議以外の活動

(1) 総合教育会議

町長が招集する総合教育会議で次の議題について協議を行いました。

期 日	協議事項
R5. 8. 22	(1) 中学校スクールバスについて (2) 部活動の地域移行について (3) 二十歳のつどいについて
R6. 2. 20	(1) 芳賀町教育大綱（教育振興基本計画）について (2) 部活動の地域移行について

4 各種会議・行事等への出席

令和5年	4月3日	教職員異動辞令交付式
	4月16日	奨学生選考委員会
	4月21日	芳賀市町教育委員会連合会研修会及び総会
	5月26日	関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会・研修会
	6月13日	教科書展示会
	6月21日	合同訪問（芳賀北小学校）
	8月30日	教育委員会視察研修
	9月9日	芳賀中学校体育祭
	10月4日	芳賀市町教育委員会連合会定例会及び教育長教育委員代表合同会議
	10月8日	町民大運動会
	10月21日	小学校運動会
	11月8日	栃木県市町村教育委員会連合会総会・研修会
	11月15日	芳賀郡市町教育委員会連合会教育委員研修
	11月22日	はがまるふるさと学校（芳賀北小学校）
	12月12日	定期異動懇談会
令和6年	1月7日	二十歳のつどい
	1月10日	賀詞交歓会
	3月8日	中学校卒業式
	3月19日	小学校卒業式
	3月29日	退職・転出教職員辞令交付式

Ⅲ 教育文化分野の各施策における事務の執行状況の点検及び評価

【第6次芳賀町振興計画 中期計画の施策の体系】

分 野	基本計画	施 策
1 便利をつなげる (都市基盤分野)	都市基盤の整備	(略)
	道路・橋梁・下水道等の整備	
2 教育をつなげる (教育文化分野)	学校教育の充実	学校教育の充実
		教育環境の充実
	生涯学習・文化・生涯スポーツの充実	生涯学習の充実
		文化活動の充実
		総合情報館の充実
		生涯スポーツの推進
	人権の尊重	(略)
3 話題をつなげる (産業経済分野)	農業の推進	
	商工業・観光の振興	
4 笑顔をつなげる (保健医療福祉分野)	福祉と健康の推進	
	子育て支援の充実	
	国保・年金制度の維持	
5 地域をつなげる (地域コミュニティ、 自然環境、安全安心分 野)	地域コミュニティの充実	
	広報・広聴の充実	
	環境調和型社会の構築	
	安全安心なまちづくりの推進	

施策マネジメントシート

分野	02	教育をつなげる		
基本施策	01	学校教育の充実	所属	学校教育課
施策	01	学校教育の充実	係	学校教育係

方 針							
・知・徳・体・食のバランスの取れた教育を推進します。 ・虐待、いじめ、不登校の予防、改善のために、児童・生徒、家庭への支援の強化を図ります。							
目 標							
・教育の充実 小中連携事業、学力向上推進事業、こどもの体力向上事業等を核として、小中合同による授業研究や全国学力学習状況調査や運動能力調査の結果分析を基に楽しくわかりやすい授業づくりを目指します。学習指導助手やマスターズボランティアを継続配置し、国語、算数・数学、英語等の授業でチームティーチングによる授業を可能とします。電子黒板や書画カメラ、タブレット等のICT環境整備に努め、子どもたちの学習意欲を高め、確かな学力を育む教育を推進します。 英語力向上では、ALT(外国語指導助手)・英語専科教員・JTE(日本人英語教師)を配置し、小学校1年生から中学校3年生までの系統的な英語教育を推進します。体力の向上では、保育園・認定こども園での運動遊びを充実させるとともに、小中学校においても、大学教授、マスターズボランティア、学生支援員の活用及び総合型スポーツクラブや芳賀町スポーツクラブや芳賀町スポーツ教室との連携により運動能力向上に努めます。 ・相談体制の充実 教育支援センターにおける指導の充実を図り、不登校児童生徒や保護者に対し、学校復帰を目指した相談や支援を行います。相談体制の充実を目指し、町教育相談員や県スクールカウンセラー、町巡回相談員(臨床心理士)と学校、家庭及び関係機関との連携を強化します。保護者の疾病、貧困、その他家庭問題による諸事情や教育に関する不安等、児童生徒を含めた家庭への支援を図るため、スクールソーシャルワーカーの配置します。いじめについては、未然防止を図り、早期発見に努めるとともに、県のスクールカウンセラーや町教育相談員と連携した相談体制により早期解決に努めます。 ・特別支援教育の充実 こども支援委員会、臨床心理士等による巡回相談、教育支援センターの充実を図り、保護者の理解と合意を得ながら適切な教育支援の推進します。保育園・こども園等と連携し、支援の必要な幼児の早期発見に努めます。家庭・学校・特別支援学校・医療機関等との連携、特別支援教育補助員、学生支援員の継続配置と活用を図り、相談支援を推進します。							
成果指標		単位		2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)	2023年度(R5)
1	全国学力・学習状況調査(小中)平均正答率(全国比)	%	(目標)	100.0	100.0	101.0	101.0
			(実績)	97.7	未実施	105.5	100.0
2	とちぎっ子学習状況調査(小中)平均正答率(県比)	%	(目標)	100.0	100.0	101.0	101.0
			(実績)	103.0	100.7	101.0	101.7
3	全国体力・運動能力、運動習慣等(小中)の全国比	%	(目標)	100.0	100.0	101.0	101.0
			(実績)	未実施	103.0	103.5	100.0
4	英語の授業や活動の時間が楽しい(小)	%	(目標)	92.0	92.0	93.0	93.0
			(実績)	89.0	83.0	88.0	87.8
5	不登校児童生徒数(1,000人あたり)	人	(目標)	20	20	18	18
			(実績)	36	35	35	39
令和5年度の主な取組							
教育の充実では、小中連携を進めるために、小中合同教科部会を開催し、9か年の系統的な指導を見通した授業改善を行いました。また、大学等の講師を招き、深い学びを生み出す学び合い授業づくりの研究を進めました。学習指導助手は各学校に3名ずつ配置し、個に応じたきめの細かい指導を実践しています。 英語教育では、ALTと学校教員の間を取り持つJTEがレッスンプランの提案や授業展開について調整し、子どもたちにとってわかりやすく楽しい授業を実現しています。加えて、英語活動・英語科の授業計画の中にイングリッシュ・デイを位置づけ、複数のALTによる英語体験活動を充実させています。 教育相談の充実では、SCは医療面から、SSWは環境面から児童生徒指導を支えています。学校に登校できない児童生徒は、教育支援センターで適切な教育活動に取り組むことができています。 特別支援教育の充実では、特別支援教育補助員や学生支援員を小中学校に継続配置するとともに、インクルーシブ教育及び障害のある児童・生徒への合理的配慮の充実をめざし、各種研修等を実施しています。							

施策マネジメントシート

分野	02	教育をつなげる		
基本施策	01	学校教育の充実	所属	学校教育課
施策	02	教育環境の充実	係	学校管理係

方針

- ・知・徳・体・食のバランスの取れた教育を推進します。
- ・虐待、いじめ、不登校の予防、改善のために、児童・生徒、家庭への支援の強化を図ります。
- ・子どもが安全安心で快適に過ごせる環境のため施設整備を図ります。

目標

- ・効果的な教育行政の推進
芳賀町子ども憲章に基づき、やりぬく心や思いやりの気持ちを育て、心と体の強い子どもを育むため、教育委員会で施策や事務事業を検討するとともに、総合教育会議により町長と教育委員会が連携して効果的な教育行政を推進します。
- ・人材の育成
地域や企業との連携により小中学生に様々な体験をとおして学習する場を提供し、豊かな心と生き抜く力を養っていきます。中学2年生を対象にした社会体験学習(マイチャレンジ)では関係機関が連携協力を図ります。また、経済的理由により修学できない方に奨学金を貸与(無利子)し、人材の育成に努めます。
- ・食育の推進
学校給食の充実、地産地消の推進を継続し、正しい食生活や望ましい食習慣を身につけさせるとともに、学校教育活動全体で食育の推進をします。
- ・教育環境の維持向上
児童生徒が安全安心に過ごせる教育環境の維持向上に努めます。スクールガードリーダーや青色回転灯パトロール車等を活用し、通学路のパトロールを実施します。また、通学路安全対策協議会による点検を実施し、通学路の安全を確保します。
各小中学校の施設、備品等について計画的に修繕等を行うことにより、良好な教育環境を維持向上させます。
- ・ICT環境の整備
国の教育情報化計画に基づき、学習者用パソコンや電子黒板等のICT機器整備を行い、分かりやすい授業や主体的・対話的な学習を実現することで、児童生徒の学習への興味関心を高め、確かな学力の育成につなげます。教員がICT機器を活用した授業を行えるようICT支援員を導入し、教員の研修や授業支援を行います。また、ICT機器を安定的に運用できるようネットワークの強化、情報流出を防ぐためのセキュリティの強化もあわせて取り組みます。

成果指標		単位		2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)	2023年度(R5)
1	施設に関する事故件数	件	(目標)	0	0	0	0
			(実績)	0	0	0	0
2	マイチャレンジ協力事業所数	社	(目標)	49	55	65	70
			(実績)	中止	中止	38	34
3	学校給食の町産農産物(野菜)の使用率	%	(目標)	45.4	50.0	55.0	60.0
			(実績)	40.9	40.6	40.1	41.0
4	ICT機器を活用した授業を分かりやすいと感じた児童生徒の割合	%	(目標)	60.0	75.0	85.0	95.0
			(実績)	未実施	未実施	91.0	92.0
5	合同点検により対策を講じた危険箇所数	箇所(累計)	(目標)	12	17	22	27
			(実績)	4	8	10	12

令和5年度の主な取組

- ・新型コロナウイルス感染症により中止となっていた青色回転灯パトロール車によるパトロールが再開しました。
- ・通学路における合同点検の実施
小中学校、教育委員会、町関係各課、真岡警察署、真岡土木事務所による合同点検を実施し、児童生徒の通学における安全確保のための対策を講じました。
- ・学校ICTの整備
小中学校にICT支援員を配置し、授業における操作支援や研修会を実施しました。

施策マネジメントシート

分野	02	教育をつなげる		
基本施策	02	生涯学習・文化・生涯スポーツの推進	所属	生涯学習課
施策	01	生涯学習の充実	係	生涯学習係

方針
・住民の主体的な参画のための環境整備や、他者との連携・協働体制の構築を目指します。

目標
・生涯学習講座等の実施 町民の自ら学ぶ意欲と活動を支援するとともに、活動の機会と場を提供し、各事業の充実を図ります。また、学んだ成果により、地域で活躍できる場の提供もあわせて行っています。 子どもたちには、芳賀町の自然を活かした直接体験を通して、自ら考え遊ぶことで、生きる力を育てるとともに、郷土愛を醸成するきっかけづくりをします。 ・男女共同参画の推進 固定的な役割分担意識、性差による偏見や社会制度・慣行等は依然として根強いものがあり、女性のみならず男性にとっても多様な生き方の選択を狭め、個性を発揮する上での支障になっていることから、誰もが自分らしい生き方を選択し豊かな生活が送れるよう環境づくりを進めます。 ・結婚支援体制の強化 結婚相談員協議会の活動支援やとちぎ結婚支援センターとの連携による支援、婚活セミナーの開催など、結婚を希望する人への支援体制を強化します。 ・ボランティアの育成及び活用 地域社会の支え合いの希薄化により、地域コミュニティの衰退が問題となっている今、地域の課題解決や地域ボランティア活動に取り組む人材の育成が重要であることから、ジュニアボランティア(中学生)、ジュニアリーダー(高校生)の活動を支援し、次世代を担う人材育成を図ります。 また、地域公民館や生き生き生涯学習友の会の活動を支援し、住民主体の地域づくり、持続可能な共生社会の構築を目指します。 ・学校、家庭、地域との連携 子どもたちの生きる力は地域や社会の多様な人々と関わる中で育まれるものであることから、学校・家庭・地域が連携した多様な教育活動を推進します。 ・生涯学習施設の適切な維持管理 施設の適切な維持管理を行い、安全安心に施設が利用できるよう管理します。 特に、水橋分館においては、生涯学習分野の利用のみならず、避難所指定や生きがいサロン、総合検診等にも利用されており、地域に欠かせない施設となっていることから、安全性を最優先に耐震診断を実施し、その結果を受けて必要な整備を実施していきます。

成果指標		単位		2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)	2023年度(R5)
1	生涯学習に参加しやすい環境がある	NSI値	(目標)	57.5	58.0	58.5	59.0
			(実績)	52.0	55.2	56.3	52.5
2	町審議会等の女性委員の割合	%	(目標)	33.0	33.0	34.0	34.0
			(実績)	31.3	30.6	28.8	27.1
3	結婚支援センター登録者数	人	(目標)	20	25	30	35
			(実績)	18	19	17	13
4	町内の中学生・高校生がボランティアに取り組んだ延べ人数	人	(目標)	320	320	320	320
			(実績)	282	187	104	95
5	生涯学習施設利用者数(生涯学習センター、分館、野外施設)	人	(目標)	41,000	41,000	41,000	41,000
			(実績)	27,006	29,378	30,771	39,315

令和5年度の主な取組
生涯を通じいつでも自由に学習機会を選択し、楽しく学び続けることができる環境づくりを進めるため、分館事業(各種講座)の見直しや生き生き生涯学習友の会と連携し、ボランティア講座や出前講座等の学習の場を提供いたしました。 結婚支援については、とちぎ結婚支援センターのPR・登録促進補助の交付を行うとともに、市貝町の連携した婚活イベントを開催しました。 学校運営協議会では、活動をさらに強化するため、生涯学習専門員を設置いたしました。研修会の開催・意見交換・各種取り組みなど、地域と学校が協力して学校運営を支援してきました。 生涯学習施設においては、生涯学習センターにおいて、センター館内及び体育館照明のLED化を実施しました。

施策マネジメントシート

分野	02	教育をつなげる		
基本施策	02	生涯学習・文化・生涯スポーツの推進	所属	生涯学習課
施策	02	文化活動の充実	係	文化振興係

方 針								
・町民の文化活動を支援し将来を担う人材育成に取り組むと共に、町民会館の維持管理に努めます。								
目 標								
・町民会館自主事業の充実 町民のニーズを把握し、幅広い年齢層に対応した自主事業(クラシックコンサート・ミュージカル等)を開催し、文化水準の向上に努めます。明日の芳賀町を担う青少年向けの自主事業を充実させ、主体的に文化・芸術を楽しむ子どもたちの育成を進めます。 ・文化団体・太々神楽・浪漫太鼓の活動支援 文化芸術(無形文化財、伝統芸能、浪漫太鼓)が後世に伝承されるよう、人材育成に取り組む文化団体を支援して行きます。 ・町民会館の適切な維持管理 中長期保全計画に基づき、危険度と優先度を踏まえ改修工事を行い長寿命化を図り、持続可能な施設を保持していくため、機器の修繕・更新をして機能維持を図ります。								
成果指標			単位		2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)	2023年度(R5)
1	文化団体数	団体	(目標)	16	16	16	16	
			(実績)	15	14	14	14	
2	町民会館利用者数	人	(目標)	28,000	28,000	28,000	28,000	
			(実績)	8,735	14,401	20,624	28,293	
3			(目標)					
			(実績)					
4			(目標)					
			(実績)					
5			(目標)					
			(実績)					
令和5年度の主な取組								
会館イベントでは、大人向けコンサート(落語二人会、12人のヴァイオリニスト)、子供向けファミリーコンサート(きかんしゃトーマス、東京楽竹団)、敬老祭、宝くじ助成事業、NHK公開収録など幅広い世代の方に楽視点ももらえるようなものを中心に実施いたしました。また、感染症対策にも気をつけながら、利用者の増加に努めてきました。 施設修繕では、ホール床・事務室前廊下床張替、身障者トイレ更新、洋式トイレ更新、舞台系統電動ホール弁交換、非常用予備発電装置触媒蓄電池更新などの実施しました。								

施策マネジメントシート

分野	02	教育をつなげる		
基本施策	02	生涯学習・文化・生涯スポーツの推進	所属	生涯学習課
施策	03	総合情報館の充実	係	総合情報館係

方 針							
・質の高い文化芸術を鑑賞する機会を充実させ、文化芸術に対する町民の関心や理解を深めるとともに、町民の自主的な文化芸術活動を支援します。							
・子どもの読書活動を積極的に推進し、次世代を担う子どもの感性を磨くとともに創造力や表現力を育みます。							
目 標							
・機能を複合させた強みの活用 図書館・博物館・文書館の各部門がそれぞれの役割を担うだけでなく、相互の協力・連携による相乗効果を狙った事業を行うことで、新たな利用者層の開拓や多様化するニーズに応えます。							
・町の施策と関連づけた事業展開の推進 町民の皆さんに町政への関心や理解を深めてもらうことを目的に、各課と連携しながら展示や図書の活用を行い、町の施策について積極的に情報発信を行います。							
・町の歴史、文化の積極的な発信 総合情報館の収蔵資料を有効活用した展示等の事業を行うことで、町の歴史や文化に対する理解を深め、郷土への誇りや愛着増進につなげるとともに、町の歴史・文化を次世代へ継承していきます。							
・こどもの読書活動、学校教育との連携 未来を担う子ども達の豊かな成長のために、感性を磨き表現力や創造力を高めるなど多様な効果を持つ読書活動を、学校と連携しながらより一層推進していきます。							
・施設の適切な維持管理 来館者の快適かつ安心安全な施設利用を保持するとともに、適正な収蔵資料の管理を行うため、機器の耐用年数等を考慮しながら計画的に維持管理をし、施設の長寿命化を図ります。							
成果指標		単位		2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)	2023年度(R5)
1	総合情報館の総入館者数	人	(目標)	126,500	127,000	127,500	128,000
			(実績)	46,599	53,046	65,407	71,374
2	町民の利用者カード登録率	%	(目標)	37.0	37.8	38.5	40.0
			(実績)	39.3	40.0	40.9	43.6
3	児童生徒一人あたりの図書貸出数	冊	(目標)	42.5	45.0	47.5	50.0
			(実績)	47.6	55.5	62.5	66.0
4			(目標)				
			(実績)				
5			(目標)				
			(実績)				
令和5年度の主な取組							
総合情報館の図書・博物・文書の3つの機能を有効に生かし、展覧会をはじめとする各種事業を行い、広く利用してもらうことで、町民の文化向上に寄与します。							
博物館・文書館部門では、町の歴史や文化に関する企画展・イベントなどの開催を通じて、町民の利用と関心を高める取り組みを実施しました。							
図書館部門では、第4期子どもの読書活動推進計画に基づき、引き続き学校や地域と協力しながら子どもの読書活動として、読み聞かせやおすすめの本ランキングなど、本に触れる機会を増やす取り組みを実施しました。							
施設管理については、利用者に安心安全に施設を利用してもらうため、保守管理と修繕など維持管理に取り組みました。							

施策マネジメントシート

分野	02	教育をつなげる		
基本施策	02	生涯学習・文化・生涯スポーツの推進	所属	生涯学習課
施策	04	生涯スポーツの推進	係	スポーツ振興係

方 針							
・生涯スポーツの普及と健康管理の充実を図ります。							
目 標							
・町民がスポーツに親しむ環境の整備 誰もが気軽にスポーツに親しむことができる環境をつくるため、スポーツ教室の充実を図るとともに、町の実情に即したスポーツ活動の場の創出について検討します。また、町民体育祭等の開催により、スポーツによる地域の交流を促進します。							
・安全、安心で利用しやすいスポーツ施設の整備 定期的な清掃や不具合箇所の修繕等により、安全で快適に利用できる施設環境を維持します。利用頻度の高い施設については、必要に応じた改修工事等を行い、利便性の向上や長寿命化を図ります。							
・大型イベントの開催に合わせたスポーツへの機運醸成 東京オリンピック・パラリンピック、とちぎ国体、はが路ふれあいマラソン等の開催を機に、町民のスポーツへの関心を高め、スポーツ実施率の向上を図ります。							
成果指標		単位		2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)	2023年度(R5)
1	継続してスポーツしている町民の割合	%	(目標)	28.0	29.0	30.0	30.0
			(実績)	32.5	33.6	29.3	42.2
2	スポーツ施設利用者数	人	(目標)	372,000	375,000	380,000	380,000
			(実績)	120,432	89,889	200,929	224,816
3			(目標)				
			(実績)				
4			(目標)				
			(実績)				
5			(目標)				
			(実績)				
令和5年度の主な取組							
スポーツ振興では、新型コロナウイルス感染症対策を十分に図った上で、各種スポーツイベント(球技大会、大運動会、梨の里マラソン、はが路マラソン等)を予定通り開催することができました。							
スポーツ教室では、実施機会を増やし、生涯スポーツの普及と健康増進に取り組みました。							
体育施設については、適切な維持管理により安全性の確保と長寿命化の取り組みを進めるとともに、海洋センターでは、プールろ過装置更新工事設計業務を実施しました。							

IV 令和5年度芳賀町教育委員会における各施策の評価結果

学校教育の充実

教育環境の充実

生涯学習の充実

文化活動の充実

総合情報館の充実

生涯スポーツの充実

令和5年度芳賀町教育委員会の外部評価結果

施 策 名	学校教育の充実
担 当 課	学校教育課学校教育係
評 価	B
評価に係る意見	・小中を通して連携された教育企画・推進は着実に効果が出て来ていると感じました。担当者が替わる時には、引継ぎを漏れなく行えるようにお願いします。 ・学力・体力共に平均を上回っていることに先生方の努力が見られました。 ・学び合い授業など、主体的な深い学びを目指しており、確かな学力を育む体制が充実していると感じました。特に授業研究の実施により授業改善につなげる取り組みは非常に素晴らしいと感じました。 ・電子黒板やタブレットの設置でI C T環境の整備にも積極的に取り組むとともに、時代に適応する教育の推進やこどもたちの学習意欲の向上に努めており、成果目標を加味しても高く評価できます。 ・英語授業の実績が低かったので、英語を身近に感じれる催しがあったら良いと思います。 ・スクールカウンセラー、教育相談員の利用が多く、希望者に待っていただいている点、改善の余地があると思います。 ・教育支援センターの受入可能人数以上の不登校児童生徒がいると思われます。保健室登校、放課後登校、不登校児家庭訪問、部活動顧問など担任の負担も大きすぎます。対応策を根本的に見直す必要があるのではないのでしょうか。 ・義務教育後の進路を不安に思う保護者や児童生徒も多いので、情報共有や悩みを相談できるような方法があるとよいと思います。
その他意見等	・中学時代は心身共に成長著しい時期ですので、生徒にチャレンジしていく事の大切さを説いていく事が必要なのではないかと思います。 ・不登校児童に対しての対応がきめ細やかにされています。サポートは中学校卒業までと思いますが、その後高校進学、通信教育、リモート教育など様々な勉強出来る進路がある事を紹介しつつ各自が前向きに知識習得に取り組める雰囲気づくりまで検討して頂きたいです。 ・学校教育の制度疲労によって、現代の子どもに適応できていない学校教育が問題だと思います。 ・いじめアンケートの記名、無記名の取扱いについて考えていただきたいと思います。

令和5年度芳賀町教育委員会の外部評価結果

施 策 名	教育環境の充実
担 当 課	学校教育課学校管理係
評 価	B
評価に係る意見	・マイチャレンジについて、生徒数減少や生徒の興味関心の偏りが影響しているようなので、協力事業所それぞれの魅力を伝えるなど対策が必要だと思います。 ・食育の推進のためには芳賀町の魅力ある農家もマイチャレンジで活用して欲しいです。 ・学校給食の町産農産物の使用率について、芳賀町には農家が多く、関係団体などにアピールすることで野菜の提供者を増やすことができると思います。 ・ICT活用のために先生方が大変努力されていて、子供たちが理解しやすい授業展開を実現できて素晴らしいです。 ・学習用端末を使った授業、持ち帰り等、どのように使用していいのか親もわからず、うまく利用できていないのではないのでしょうか。 ・通学路の合同点検の目標値については調査による危険箇所数や予算を踏まえた数値になっているのでしょうか。 ・通学路パトロールは、保護者以外の地域の方にもお願いできるとよいと思います。 ・中学校からの帰り道は、街灯の無い箇所もあるので非常に怖い思いをしている生徒も多いと思います。予算の都合上難しいとは思いますが、改善を引き続きよろしくお願いします。
その他意見等	・ICT教育は学習面での適切な使用を常に確認しながら、芳賀町としてどのように活用するべきかを定期的に検証するようにして下さい。少しでも懸念される事項が出たら速やかに対応出来る仕組み作りをして頂きたいです。 ・学習用端末の使い方など保護者への説明の機会を設けていただきたいです。 ・中学校の椅子は生徒が長時間学習に集中できるよう快適なものに変えるべきです。 ・芳賀東小学校は築年数が古いので要修繕箇所が他校に比べ多いと思います。窓を開けて火を使う調理室のカーテンをブラインドなどに変更するべきです。

令和5年度芳賀町教育委員会の外部評価結果

施 策 名	生涯学習の充実
担 当 課	生涯学習課生涯学習係
評 価	B
評価に係る意見	・様々な内容で多世代に向けた講座が企画されていて素晴らしいです。バリアフリーへの取り組みを強化する必要があると思います。 ・生涯学習講座がいろいろ開催されていますが、何をやっているかわからない方も多いので、PR方法を考えたほうがいいかもしれません。 ・男女共同参画の推進については、男性女性どちらについても講演や研修などによる長期的な観点での意識改革が必要だと思います。 ・結婚支援センターの利用が少ないため、認知度を上げる必要があると思います。マッチングアプリの有効活用はできないでしょうか。また、男性は自治体への登録が多く、女性はアプリ登録が多いと聞きましたので、女性登録者を増やせるような特典を作ったり、県内の式場の特典を受けられるような支援も前向きに取り組んでもらえるきっかけになるとと思います。 ・中高生ボランティアを募集する事業を多様化し、興味関心を高めるなどの対策が必要だと思います。小学生もボランティアに参加できるようなシステムがあってもいいと思います。 ・ボランティアへ参加した学生が非常に少ないと感じました。部活動が盛んな地域であるためやむを得ない所もありますが、地域コミュニティーと連携し、地域活性化のために積極的な参画を促す機会を作って欲しいです。地域での活動・活躍した経験が希薄であれば、郷土愛は醸成されないと思います。
その他意見等	・女性委員数が増えない要因を明確にする必要があると考えます。 ・ボランティア活動に参加出来ない要因は何か。参加したいボランティアが無いのかなど参加した生徒に聞き取りをして次回への企画に反映したらいかがでしょうか。 ・生涯学習センターの駐車場整備も含めバリアフリー対策をお願いします。 ・芳賀町に若者に多く残ってもらい、子どもを育ててもらうためにはどうしたらよいのか。成人式にQRコードを載せた結婚支援のチラシを配布してもよいのではないのでしょうか。市町村の範囲を広げたイベントなどを開催するのもよいと思います。

令和5年度芳賀町教育委員会の外部評価結果

施 策 名	文化活動の充実
担 当 課	生涯学習課文化振興係
評 価	B
評価に係る意見	・文化団体数は比較対象がないため妥当な数値なのか判断ができません。どのような活動に利用されているのか分からないので団体名が知りたいです。 ・町民会館自主事業に関してはどのような手段で町民のニーズを把握されているのでしょうか。マンネリ化を避けるためにも内容の分野を広げる必要があります。10～20代向けの事業がもっとあってもいいと思います。 ・町民会館の利用者を増やすために、魅力的なミュージカル、歌手などを増やせたらよいのかなと思います。 ・イベント情報に触れる機会が少なかったので積極的にPRして欲しいです。 ・芳賀北小学校で実施したはがまるふるさと学校等では地域文化を扱う機会がありました。大人も子供も学べる機会があればよいと思います。 ・地域の行事やお祭りに子どもたちが参加できるよう学校と連携を取り（部活など）、地域の方々と関わったりボランティアをしながら歴史を学べるとますます地元愛が育つのではないかと思います。
その他意見等	・親と子が楽しめるファミリーコンサートなどがあるとよいと思います。 ・年間通して利用する団体向けに年契約で利用できる備品保管庫(ロッカーなど)があるとよいと思います。

令和5年度芳賀町教育委員会の外部評価結果

施 策 名	総合情報館の充実
担 当 課	生涯学習課総合情報館係
評 価	B
評価に係る意見	・町民の利用者カード登録率は徐々に増えているので目標値を高くして対策を考えてもいいと思います。例えばオンライン登録について効果があるのであれば取り入れてみたり、初めて図書館を利用する人に対する説明(登録・貸出方法)をホームページや広報はがに載せたり、芳賀チャンネルで動画として放送するなど対策はあると思います。 ・すべての子どもが自ら本を手にとれるように、本を読む習慣がない子に対してどれくらい本の魅力を伝えることができるかが重要です。 ・総入館者数の目標と実績がかけ離れています。現状に合った目標値を考えるべきだと思います。 ・色々な展示、イベント開催で本を読む人が多くなっていることはうれしく思います。司書4名に対しての仕事量が多いのが心配です。 ・今の若い世代の関心を引くイベントで図書館の良さをアピールするのもよいと思います。 ・図書・博物・文書の機能を活かした事業について、その他イベントについて、施設の維持管理について、もっと具体的に何をしたのか分かる報告をしてほしいです。
その他意見等	・情報館は、図書もそうですが展示エリアでの催し物が素晴らしいと感じています。他市町の方にも入館して頂けるようにもっとPRしたらいかがでしょうか。 ・図書館職員は事務的なやり取りだけではなくカウンターの外に出て子どもと本についておしゃべりをするなど、もっと利用者とのコミュニケーションをとるようにしてはどうでしょうか。本の魅力を対話によって伝えるスキルも必要だと思います。 ・子どもと親が集まって楽しめる会を開催し、足を運ぶ機会が欲しいです。

令和5年度芳賀町教育委員会の外部評価結果

施 策 名	生涯スポーツの充実
担 当 課	生涯学習課スポーツ振興係
評 価	B
評価に係る意見	・施設へのエアコン設置計画が進んでいるとのこと。猛暑時にも安全にスポーツができる環境が整うとよいと思います。 ・施設に関しては、町内施設数はさほど多くないので修繕・改善を進めて頂ければ幸いです。 ・老朽化した建物の修繕等にクラウドファンディングなどの活用もよいかと思えます。返礼品はなくても、町民のため、子どもたちのためとってくださる方が芳賀町には多いと思います。 ・一部の施設での使用料が高額で町民の使用を妨げています。 ・芳賀町のスポーツを盛んにするために町民・スタッフが相互に集い議論するといった場が設けられていないと思います。 ・わが町最大の地域交流イベント『町民大運動会』を高く評価しています。ここにかかる労力は運営・地域ともに多大なものがあると思いますが、地域付き合いが希薄になる中、郷土愛醸成のために芳賀町が誇るイベントだと感じます。 ・他にも気軽にスポーツを楽しめる環境が整備されており、充実していると思います。
その他意見等	・芳賀町に陸上競技施設があるといいと思います。 ・町民と担当職員が協力して施設のメンテナンスを進める仕組みを作ってほしいです。 ・町民からの施設不具合の報告に対しての基本行動をマニュアル化して実行してほしいです。

